



令和元年12月12日
陸幕広報室

国内における米海兵隊との実動訓練（フォレストライト（WA））の
概要について

陸上自衛隊は、下記のとおり国内における米海兵隊との実動訓練（フォレストライト（WA））を実施します。

1 目的

陸上自衛隊及び米海兵隊の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における相互連携要領を実行動（指揮機関訓練を含む。）により訓練し、連携強化及び共同対処能力の向上を図る。

2 期間

令和2年1月18日（土）～同月30日（木）

3 場所

大矢野原演習場、霧島演習場及び高遊原分屯地

4 担任官

- (1) 陸上自衛隊
第8師団長 陸将 ほりい たいぞう 堀井 泰蔵
- (2) 米海兵隊
第3海兵機動展開部隊司令官 中將 ステイシー・クラディー
(H. Stacy Clardy)

5 訓練実施部隊

- (1) 陸上自衛隊
- ア 部隊
第8師団第12普通科連隊、第8飛行隊、西部方面航空隊等
- イ 装備品
上記部隊が保有する装備品（UH-60及びCH-47を含む。）
- (2) 米海兵隊
- ア 部隊
第31海兵機動展開隊大隊上陸隊基幹
- イ 装備品
上記部隊が保有する装備品（MV-22を含む。）

6 特 色

- (1) 島嶼部に対する攻撃への対応を重視した訓練の実施
- (2) 本訓練は、平成28年9月1日付の日米合同委員会合意に基づく、MV-22の訓練移転に係る事業として実施

(問い合わせ先)

陸上幕僚監部広報室 安達、三井（担当）

（03-3268-3111 内線40084）